

# 教の協だより

東山梨教育協議会  
No. 3

事務局  
Tel. 33-2635  
Fax. 33-3944  
Mail. kenkyu@103.net

# 教育講演会のお知らせ

山梨県立大学 人間福祉学部・福祉コミュニティ学科

教授 坂本 玲子 先生

演  
題

「子どもの心の発達と自立への援助」  
～思春期の子どもたちとのつきあい方～

子どもたちとみんなに「幸福」を

今年度の教育講演会は、「山梨県立大学 坂本玲子先生」をお招きします。

坂本先生は、山梨医科大学医学部医学科を卒業後、同大学、精神科に勤務され、スクールカウンセラーとしてもご活躍されておりました。

さて、昨今の社会状況を見ますと、自殺や他者への危害事件が日常的に報道され、確たる原因と対処法がつかめないまま、繰り返される事件に社会全体が重苦しい気分で見られています。学校でも不登校、いじめ、問題行動が依然として残り、該当の子どもたちに対しての対応に苦慮している現状もあります。ある大学では、学生の質の低下が叫ばれ、講義中、携帯電話の着信で退席する学生、飲食禁止の室内で飲み食いし、食べかすを放置する学生など自己管理できず、自立できていない若者が増えていると嘆いています。この困難な社会現象が、子どもと大人たちの関わり方、自立への援助の仕方に起因しているのではないかとすることは、誰もが共通した認識であると思います。

東山地区でも、スクールカウンセラーとして、地域の教育現場で子どもの心と向き合い、親や教職員の相談にもものっていただいていた坂本先生。子どもたちの「自立」に向かい、私たちがどのように接し、子どもたちを育てていったらよいかご示唆をいただき、学校、教師、保護者みんなが元気になって、子どもたちとの関わりを見つめ直す機会となる講演会になると思います。全会員の参加をよろしくお願いいたします。(保護者・地域の皆様にも、積極的に声を書けていただき、教職員以外にも多くの方が参加していただければと考えております。よろしくお願いいたします。)

『幸福の3つ条件』

- ①自分を好きである。
- ②自分は役に立つ人間であると感じる。
- ③他の人たちを信頼できる。

(坂本先生のご講演より)

坂本 玲子(さかもと れいこ) 先生 プロフィール<山梨県立大学HPより一部抜粋>

<学歴・学位>  
1993年 山梨医科大学医学部医学科卒業  
2004年 医学博士取得

<職歴>  
1993年 山梨医科大学医学部精神神経科  
1997年 山梨県立女子短期大学  
2006年 山梨県立大学  
\*1995～2000年、スクールカウンセラー

<専門分野>  
精神医学、精神療法(認知療法など)、香りの研究

<研究等の内容・実績>  
精神療法、特に認知療法・アドラー心理学などを研究、  
香りの効果についても取り組んできた。

<主な書籍など>  
○精神科治療の理論と技法「アロマテラピー」星和書店  
○香りの不眠治療における実用性、精神科、Vol.7, No.5  
○認知療法ケースブック、星和書店  
○現代に生きるアドラー心理学－分析的認知行動療法を学ぶ－  
(翻訳)－光社  
○学校の通達障害、こころの科学114号



日時：8月3日(火)

受付：9:00～ 開会：9:15～

場所：山梨市民会館大ホール(山梨市)